



# さかみち

吉見町立西小学校  
学校だより 第9号  
令和4年11月24日

あたりまえのことがあたりまえにできる学校

## 有終の美を飾る

まもなく11月が終わり12月になります。あと21回(日)登校すれば2学期終業式を迎え、冬休みです。時が経つのは、本当に早いものです。

さて、そんな12月は、冬休みを待つばかりとなり、「しなくても平気」「関係ないや」という雰囲気が出やすく、気が緩みがちになるときでもあります。だからこそ、気持ちの緩みを引き締めて、毎日の学校生活を充実させたいものです。

今すぐにできることとして、「時間を守る」「授業への集中力を高める(宿題の提出や忘れ物をしないなども含みます)」「自分の果たすべき役割をしっかりと果たす」ことを実践していきましょう。

そして、自らの2学期を整理して、成果や課題を明らかにしてみましょう。その際、問題点(課題点)ばかりに目を向けるのではなく、良かったことを中心に振り返ることが大切です。

そのうえで、どんな成長があったのか、どんな課題が見えてきたのかを明確にすることが、次へのステップにつながります。

2学期はもうすぐ終わりますが、まだ「あと21回のチャンスがある」と考えることもできます。

「終わり良ければすべてよし」という ことわざ 諺 もあります。

西小学校では、12月も楽しい学校行事がまだまだ続きます。すなわち、皆さんが活躍する場面は、あと21回の学校生活の中にたくさんあるわけです。ぜひ、1日1日を大切に、西の小学生としての「有終の美」を飾りましょう。



## キラキラ輝く修学旅行

10月26日(水)と27日(木)の一泊二日、神奈川県の鎌倉・箱根方面へ、6年生と一緒に修学旅行へ行ってきました。

6年生の良いところを、たくさん見せてもらいましたが、私が一番印象に残っているのは、6年生全員、みんながみんな、とっても楽しそうだったことです。いや、本当に楽しかったのでしょうか。さらには、担任の先生と仲良く過ごしているのも印象的でした。そんな6年生の姿を見ることができ、私までとっても楽しい気分になりました。

修学旅行の目的の1つに「友達や先生方と寝食を共にして絆を深め、小学校生活の楽しい良い思い出をつくる」というのがあります。今も昔も、修学旅行は小学校生活の大きな行事です。卒業しても思い出話に花が咲くのが修学旅行です。その修学旅行を、6年生のみなさんは、思いっきり楽しんでいました。

でも、それぞれが好き勝手にやっていたら、絶対に「みんなが」楽しめることはできなかったはずで

す。修学旅行のような集団生活の基本は、「クラスみんなが、気持ち良い生活ができるように心配りすること」、そして「個人のわがままをおさえて、みんなのために自分が何ができるのか」という2点に尽きます。



## 12月 行事予定

1	木	読み聞かせ・委員会活動 歯科指導
2	金	体育朝会 PTA行事(マジックショー)
3	土	
4	日	
5	月	5時間授業 全校一斉下校 14:45
6	火	
7	水	フッ化物洗口・朝読書 理科校外学習(4年) 社会科見学(5年)
8	木	読み聞かせ・クラブ活動
9	金	体育朝会
10	土	
11	日	
12	月	5時間授業 全校一斉下校 14:45
13	火	児童集会
14	水	フッ化物洗口・朝読書 理科実験教室(5年・6年) にしの日
15	木	読み聞かせ・クラブ活動
16	金	体育朝会 音楽活性化事業(6年) *ピアノコンサート
17	土	
18	日	
19	月	短縮6時間日課
20	火	賞状朝会
21	水	フッ化物洗口・朝読書 4時間授業 全校一斉下校 13:20
22	木	4時間授業・給食最終日 全校一斉下校 13:20
23	金	終業式・3時間授業 全校一斉下校 11:40
24	土	
25	日	冬季休業日 ~1/7(土)
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	年末年始閉庁日 ~1/3(火)
30	金	
31	土	

※現時点での予定です。新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、予定を変更することがあります。



<宮崎町長と大澤教育長に受賞報告>

学校は、西小でいえば128人全員という集団で学ぶ場所です。ですから、修学旅行を通じて、学校のリーダーである6年生に集団生活の基本が備わっていることを見せてもらったことは、私にとってはこの上ない喜びなのです。

ここ最近、6年生のみならず、西小の子供たちが確実に成長していることを実感します。季節はどんどん冬に向かい、日に日に寒くなっていきます。でも、心は一層暖かく、西小生全員が楽しいと思えるさらなるステキな学校づくりのためには、まだまだ6年生のリーダーシップが必要です。引き続き、みなさんの活躍に期待しています。

## 堀口 将吾 教諭 埼玉県教育委員会表彰を受賞

去る11月9日(水)、本校の堀口 将吾 教諭が、埼玉県教育委員会より優秀な教職員の表彰を受けました。

この表彰は「卓越した指導力を発揮し、児童生徒の能力を最大限に伸ばす上で著しい効果を上げている」等の要件を満たす教職員に対し、埼玉県教育委員会が表彰するものです。令和4年度は小中高特別支援学校を合わせて56人が表彰を受けました。堀口教諭はその1人となります。

この荣誉ある受賞は本校にとっても、また吉見町にとっても大変に喜ばしいことです。誠におめでとうございます。

今後、本校及び本町のみならず埼玉県の学校教育がますます充実することを期待しています。

**受賞理由：「子供の心に火を灯す」を信条として、児童一人一人に寄り添った生徒指導を実践することで問題行動を予防し、率先垂範の姿勢で他の教職員の見本となっている。**

## 自己に挑戦！校内持久走大会

11月18日(金)、小春日和の陽気の中、持久走大会を実施しました。日頃の練習の集大成が、本番です。どの児童も自分に負けずに自らの力を出し切れた、西小ならではの良さが凝縮された持久走大会となりました。

なにより、みなさんの「一生懸命な姿」、そして「一生懸命な力走」を見ることができ、感激しました。応援に駆けつけてくれた保護者の皆様も同様の思いのほずです。

西小生の可能性を感じる、すばらしい持久走大会でした。保護者の皆様も、応援をありがとうございました。

## ようこそ西小へ(ALTサリー先生)

前任のニコル先生の任期満了に伴い、11月よりSally Pollock先生を迎えました。アメリカ出身です。

元気いっぱい日本大好きな女性の先生です。まだ日本語には慣れないようですが、本校における英語力向上のためにさっそくに奮闘してくれています。

